



キク編



病害虫注意報 2020年2月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

引き続き、ハダニ類の発生に注意しましょう！

生態 ▶ 発生適温 20～30℃
ナミハダニの場合、25℃条件だと
卵～成虫までの期間が約10日、
1雌の産卵数は**100～200卵**！
▶ 湿度 やや乾燥
▶ 特徴 繁殖力が高く、発育期間が短いため
薬剤感受性が低下した個体が発生しやすい。
⇒ **早期発見、対処が肝心**！

対策 ▶ 発生場所の把握
圃場内で乾燥する場所を
把握しておき、注意・観察する。
(冬場は**暖房機、出入り口付近**
など乾燥しやすい)
▶ 薬剤散布
圃場での使用が少ない薬剤を
選択し、**葉裏**にしっかり散布する。



ナミハダニ

今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があるため
ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数
生育初期	アブラムシ類、アザミウマ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
	白さび病 予	ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	-	8回
消灯時	ハダニ類	カネマイトフロアブル	1,000～1,500倍	-	1回
	白さび病 予・治	inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
発蕾時	ハダニ類・アザミウマ類・ヨトウムシ類・ ミミキアザミウマ・オオハムシ	コテツフロアブル	2,000倍	発生初期	2回
	うどんこ病※・黒斑病※ ・灰色かび病※・白さび病 ・アザミウマ類※・ハダニ類※ 予・治	ポリオキシシンAL水溶剤	2,500倍	発生・発病 初期	8回
破蕾時	アザミウマ類・ハダニ類	アグリメック※	500倍	発生初期	5回
	うどんこ病・白さび病・ アブラムシ類 予	ピリカット乳剤	1,000倍 (うどんこ病2,000倍)	発病初期	6回

おすすめ資材

増える日差しに負けない根張りに!!

NEW-SB酸素

- ☆ 土壌に酸素を供給し、
根の活動を活発に!
- ☆ 肥料・葉面散布剤の
吸収を良くします!

5～10kg/10a
7～10日おき灌水処理



新発売!

白さび病に抵抗する力を活性化!

6～9kg/10a

inochio キクツチャ粒剤

- ★ 有効成分がキクの抵抗性を誘導
- ★ 効果の持続性に優れる
- ★ 耐性菌が出にくい

適用病害: 白さび病 定植時 作条土壌混和/1回



※…花き類・観葉植物登録